

横瀬川ダム環境委員会について

横瀬川ダム建設予定地及びその周辺では、平成2年度から実施している環境調査により多くの動植物が確認されており、環境省レッドリスト等に該当する種も存在します。

横瀬川ダムは、環境影響評価法（H9制定、H11施行）に定める対象規模以下の事業ですが、ダム建設に当たっては、動植物等の自然環境への影響を可能な限り回避・低減させるため法アセスに準じ検討を行っており、その検討内容については、有識者からの助言提言を受けるとし、このほど「横瀬川ダム環境委員会」を設置し、下記のとおり第1回委員会を開催しました。

【第1回横瀬川ダム環境委員会】

日時：平成20年2月21日（木）13：15～

場所：国土交通省四国地方整備局中筋川総合開発工事事務所

内容：●事業説明

●ダム事業における環境影響評価（全体的）の考え方

●環境の現状

●予測手法の説明

委員名簿：五十音順、敬称略

氏名	所属
石川 慎吾	高知大学理学部教授
大年 邦雄	高知大学農学部教授
木下 泉	高知大学総合研究センター海洋部門教授
澤田 佳長	野生生物環境研究センター所長
杉村 光俊	（社）トンボと自然を考える会常務理事
中山 紘一	高知昆虫研究会会長
藤原 拓	高知大学農学部准教授

なお、第2回委員会は次のとおり予定しています。

平成20年7月頃

内容：●予測の結果と評価について

●審議

【問い合わせ先】

中筋川総合開発工事事務所 調査設計課
0880-66-0142（代表）